

# 工作機械のIoT化&補助金採択企業によるIoT導入成果発表

第  
2  
回

Internet of Things

## IoTセミナー

無料

ファナック株式会社によるIoT活用方法のご紹介と、昨年度IoT補助金の採択企業によるIoT導入成果について、お話し頂きます。

平成30年度

- 【開催日時】平成30年6月28日（木）13：30～16：40 ※受付開始は13：00から  
【定員】50名（先着順）  
【会場】新都心ビジネス交流プラザ4F 会議室  
【対象】埼玉県内の中小企業経営者等  
【主催】公益財団法人埼玉県産業振興公社

第1部  
13:30~

### 「工場のIoTは何ができる？どうすれば実現できる？」 ～FANUC MT-LINKi～

【概要】  
工作機械のIoT化を検討されている方へ、IoTで出来る事(稼働監視、トレーサビリティ、予防保全、故障予知等)やIoTの実現方法を詳しく説明します。その中で、工作機械のIoT化を簡単に構築できるファナックのMT-LINKiをご紹介します。また、工場の自動化に役立つファナックの最新のロボットもご紹介します。

【講師】  
ファナック株式会社  
FA国内営業技術部中央課課長 中村真也 氏  
30年間CNC制御装置のソフトウェアの開発に従事。2017年からお客様の技術支援部門で、多くのIoTの相談、技術支援に従事。

第2部  
14:50~

### 「平成29年度IoT補助金で導入したIoTシステム成果発表」

【概要】  
昨年度、埼玉県IoT補助金に採択された県内中小企業によるIoTシステム導入成果の発表を各社（5社）より行って頂きます。

【発表者】  
株式会社TMC  
関口産業株式会社  
株式会社大王製作所  
株式会社ジェイ・オー・シー羽生  
有限会社大宗製作所

H29年度IoT補助金採択企業5社についての詳細は、裏面をご覧ください。

#### 【お問合せ先】

公益財団法人埼玉県産業振興公社 IoT・技術支援グループ  
〒338-0001 埼玉県さいたま市中央区上落合2-3-2 新都心ビジネス交流プラザ3F

TEL 048-621-7051 FAX 048-857-3921 公社HPのQRコードはこちら→



**FAX:048-857-3921**

|      |        |
|------|--------|
| 企業名  | 所在地 〒  |
| 所属   | 氏名     |
| (所属) | (氏名)   |
| TEL  | E-mail |

ホームページからのお申込みが便利です。(http://www.saitama-j.or.jp/iot/?p=1482)

# IoTシステム導入企業のご紹介

|   |                                                                                                                                                                                                                                                               |
|---|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 | <p>【企業名】株式会社 TMC（戸田市）<br/>         【補助事業テーマ名】<br/>         「IoTを活用した進捗管理と生産性の可視化による高効率生産体制の確立」<br/>         【事業概要】<br/>         工作機械の稼働状況をIoTシステムによりモニタリングし、トラブル時には機械内に設置したカメラで状況を確認して即時対応。更に既存の生産管理システムとの連動により、リアルタイムの情報を収集することで、より精度の高い生産管理を確立した。</p>       |
| 2 | <p>【企業名】関口産業 株式会社（東松山市）<br/>         【補助事業テーマ名】<br/>         「RFIDを利用したトレーサビリティ管理による在庫削減と生産性の向上」<br/>         【事業概要】<br/>         各生産工程で、品番等を記録したRFID（ロット単位：一部QRコード）の情報を現場で読み取り、リアルタイムで各工程での生産状況や製品の仕掛状況の見える化を実現し、生産性向上、事務処理削減、トレーサビリティ管理の向上と中間在庫削減を推進した。</p> |
| 3 | <p>【企業名】株式会社 大王製作所 埼玉工場（三郷市）<br/>         【補助事業テーマ名】<br/>         「計量機と基幹システムを相互に結び入出庫・棚卸作業時間9割削減」<br/>         【事業概要】<br/>         製品袋及び製品箱に、製品バーコードを貼付。入荷時/出荷時等にQRコードを自動読取し、電子秤システムと基幹システムと連動して、伝票出力、製品状態（入荷、在庫等）の即時更新を行う。これにより、作業の効率化と在庫の見える化を実現した。</p>    |
| 4 | <p>【企業名】株式会社 ジェイ・オー・シー羽生（羽生市）<br/>         【補助事業テーマ名】<br/>         「スキャナー・センサー・サーバー導入による日報作成簡素化」<br/>         【事業概要】<br/>         一連の生産工程において、センサーによる自動カウント機能の実現。リアルタイムに生産数やサイクルタイムを把握し、最終検品出荷時の員数差異現象を最小化。更に、生産数や不良率など生産の見える化情報を元に、日報作成作業時間も短縮。</p>          |
| 5 | <p>【企業名】有限会社 大宗製作所（朝霞市）<br/>         【補助事業テーマ名】<br/>         「RFIDを用いた生産管理システムによる在庫・出荷エリアのIoT化」<br/>         【事業概要】<br/>         主要取引先の少量多品種短納期化の要望に応える為、注文書に記載のQRコードを読み込み、この情報と連動した製品データをRFIDタグに記録するIoTシステムを構築し、在庫・出荷管理に係る作業を大幅に効率化し、生産性と競争力の向上を図った。</p>     |